

年 月 日

〈 彩の国女性研究者ネットワーク機関参画申請書 〉

下記のとおり、彩の国女性研究者ネットワークへの新規参画を申請します。

ふりがな	
企業名	
所在地	〒
研究者代表	
氏名	
部署・役職	
電話	
E-mail	
担当者	
氏名	
部署・役職	
電話	
E-mail	
従業員数	名
女性研究者数	名
女性技術者数	名

※メール、ファックス、郵送にて、下記までお送りください。

申請書
提出先

国立大学法人埼玉大学
男女共同参画室ダイバーシティ推進オフィス

住所：〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
E-mail：diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp
TEL/FAX：048-767-4011

〈 彩の国女性研究者ネットワークの取組 〉

■ メール配信による情報交換

- 埼玉大学から、広く男女共同参画・ダイバーシティ推進に資する情報を提供します。
- 埼玉大学における男女共同参画・ダイバーシティ推進に資するイベント開催情報を提供します。
- ネットワーク参画機関における男女共同参画・ダイバーシティ推進に資するイベント開催情報を、他のネットワーク参画機関に提供することが可能です。
- ネットワーク参画機関からのインターンシップ・求人情報などを、ネットワーク参画大学の女子学生に提供することが可能です。

■ 彩の国女性研究者ネットワークシンポジウム

年1回、埼玉大学においてシンポジウムを行い、多様なロールモデルを女子学生に提供するとともに、女性研究者・技術者の情報交換や交流が行える場を設けたいと考えています。

■ 担当者連絡会議

ネットワーク参画機関の担当者による連絡会議を年1回開催し、ネットワークの運用について協議します。また、人事・労務担当者、男女共同参画・ダイバーシティ推進の担当者の情報交換の場として活用したいと考えています。

■ ネットワーク機関訪問セミナー

学生・院生の希望を募り、ネットワーク参画機関を訪問し、見学、および参画機関の研究・技術開発、ワークライフバランス等のお話をうかがいます。ご協力をお願いします。

■ 女性研究者セミナー

女性研究者・技術者の研究力向上・技術力向上のためのセミナー、ワークライフバランスのためのセミナーなどを随時開催します。ご参加ください。

※本学は科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業(特色型)」平成29年度～令和4年度に選定されており、令和1年度まで本事業の一部は文部科学省の補助金により実施する予定です。

埼玉大学男女共同参画室ダイバーシティ推進オフィス

住所：埼玉県さいたま市桜区下大久保255
E-mail：diversity-s@gr.saitama-u.ac.jp
TEL/FAX：048-767-4011

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)

彩の国女性研究者ネットワークのご案内



埼玉大学 男女共同参画室
ダイバーシティ推進オフィス

彩の国女性研究者ネットワークによるダイバーシティ推進の活性化

性別・年齢・人種など、人材の多様性を増すことは社会を柔軟かつ強靱にし、豊かな生活を築く基盤となります。埼玉大学は自らが男女共同参画の精神に則った教育・研究・就業の場を創出するとともに、男女が共に活躍できる社会の実現に向けて積極的な役割を担うことを理念とし、その一環として、彩の国女性研究者ネットワークを運営しています。本ネットワークは男女共同参画および多様性社会をめぐる国内外の取組好事例などの情報共有を図るとともに、参画機関の相互交流により埼玉県域におけるダイバーシティ推進の活性化を目指します。この取組を通して、理念の実現を図ると共に埼玉県域に広く貢献する決意であります。



埼玉大学長 坂井 貴文

輝く女性の先駆者として活躍の舞台を大きく広げていただきたい

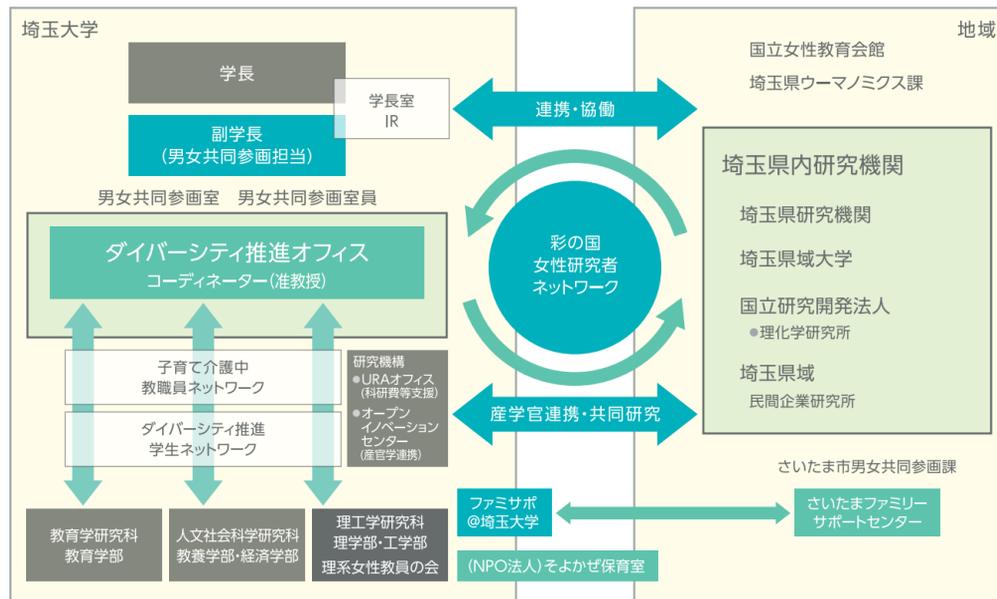
少子高齢化の進行に伴い、本県においても人口減少社会の到来が見込まれる中、持続的に発展していくためには、女性の活躍を更に広げ、多様性を促し、新たな力を生み出していくことが必要です。県では、「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」を更にパワーアップし、女性を応援していきます。

この「彩の国女性研究者ネットワーク」では県内研究機関や企業等が連携し、女性が活躍できる環境を整えて人材の育成や定着を図っています。埼玉の未来を切り開く女性研究者・技術者の皆様には、ネットワークを通じて更に自分を磨き、輝く女性の先駆者として活躍の舞台を大きく広げていただくことを期待しております。



埼玉県知事 大野 元裕

彩の国女性研究者ネットワーク実施体制



彩の国女性研究者ネットワークとは

埼玉大学は埼玉県の女性研究者・技術者が相互に交流し、女性研究者・技術者の活躍を推進するために、埼玉県の5つの研究機関（環境科学国際センター、衛生研究所、産業技術総合センター、農業技術研究センター、がんセンター臨床腫瘍研究所）とともに、2017年6月6日、「彩の国女性研究者ネットワーク」を立ち上げました。

埼玉大学ではこの「彩の国女性研究者ネットワーク」を県内企業、研究機関、大学等に拡大し、女性研究者・技術者の活躍により、埼玉県地域全体のダイバーシティ推進を図りたいと考えています。そして、多様な視点と発想による研究・技術開発のさらなる活性化を目指します。また、女性研究者・技術者や男女共同参画(ダイバーシティ推進)担当者の方々と共に、男女を問わず子育て・介護などのライフイベントの中にある研究者・技術者が働きやすい環境づくりに取り組みます。

さらに、このネットワークの活動を通して、研究者や技術者を目指す女子学生に多様なロールモデルやキャリアパスを示し、次世代研究者・技術者育成を促進したいと考えています。

次世代の若者が希望を持てる社会の実現を目指して

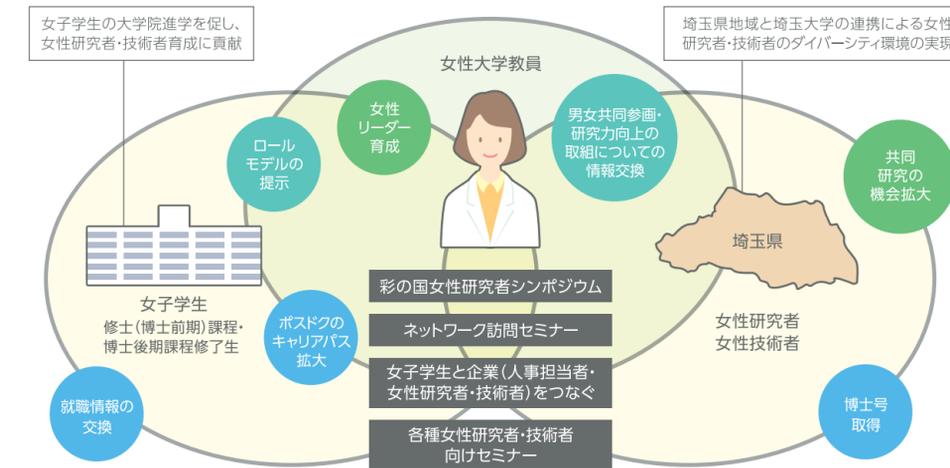
ジェンダーギャップ指数(the Global Gender Gap Report 2020)が、153か国中121位という状況からも、日本の女性を取り巻く課題は山積みです。こうした中、女性であるということが不利にならない社会、女性はもちろん次世代を担う若者が希望を持つことができる社会の実現のために、彩の国女性研究者ネットワークは連携し、知恵を出し合っています。この取組は、「女性の活躍」にとどまるものではなく、様々な性別の人々の多様性が大切にされるダイバーシティを前提とする、あらゆる人々が生きやすい社会の実現につながるはずです。



埼玉大学
ダイバーシティ推進・
キャンパス環境改善担当
副学長 田代 美江子

彩の国女性研究者ネットワークによる取組

女性研究者・技術者の交流による活躍推進・女性研究者・技術者が働きやすい研究環境整備



彩の国女性研究者ネットワークを活かした女性研究者等のすそ野拡大

彩の国女性研究者ネットワークへの参画のメリット

- ネットワークを通して、出産・育児・介護と仕事の両立など、研究者・技術者にとって有用な情報交換ができ、貴社・貴学のダイバーシティ推進に貢献できます。
- 女性研究者ネットワークシンポジウムなどにより、貴社・貴学のダイバーシティの取組を広く知らせることができ、貴社のイメージアップにつながります。
- 情報交換により、研究資金獲得など研究上有用な情報が得られる、共同研究開拓の機会が拡大するなどのメリットがあります。

民間企業の皆様

- シンポジウム等を通して、貴社のダイバーシティ推進状況をネットワーク参画大学の学生・院生に向けて広報することができ、貴社のインターンシップ参加者、並びに就職希望増加につながる事が期待できます。
- ネットワーク参画大学の女子学生・院生に採用やインターンシップ等に関する情報を提供することが可能になり、貴社の女性研究者・技術者増加につながる事が期待できます。

※ネットワーク機関参画により生じる義務はありません。

参画の手続き

ご参画いただける場合は、彩の国女性研究者ネットワーク機関参画申請書(切り取り線の右の申請書)を切り取って、ファックス、郵送にて埼玉大学ダイバーシティ推進オフィスまでお送りいただくか、彩の国女性研究ネットワークのホームページより申請書をダウンロードの上、メールにてお送りください。

彩の国女性研究者ネットワークホームページ

▶ <http://park.saitama-u.ac.jp/~kyodo-sankaku/diversity/index/>

ネットワーク参画機関

埼玉県環境科学国際センター、埼玉県衛生研究所、埼玉県産業技術総合センター、埼玉県農業技術研究センター、埼玉県立がんセンター(臨床腫瘍研究所)
大正製薬、マレリ、日本信号、シチズン時計、井口一世、フェニックスエンジニアリング、タムロン、ポッシュ、日本ピストンリング、サイデン化学、ポーライト、オリジン
理化学研究所
芝浦工業大学、埼玉県立大学、埼玉大学